

# よんぐネット\*

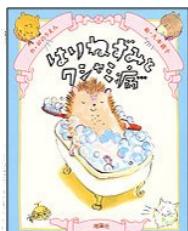
冬号

発行□茅ヶ崎市立図書館／協力□茅ヶ崎図書館子どもの本の会

## はりねずみイガーカ・イジー (イガー・カ・イジー物語①)

作・おのりえん 絵・久本直子

くまのダウンヒルさんが、火田のカラスをおいはらうために、くりのイガでくまそ、くりのかかしを作っていると、イガのふくろからころがり出たのは、なんとはりねずみ。このはりねずみはゆうかんなイガー、でもまるくなるとよわむしイジーになってしまいます。2つの名前を持つ、1ぴきのはりねずみイガーカ・イジーが大かっやく！



理論社〔913才〕

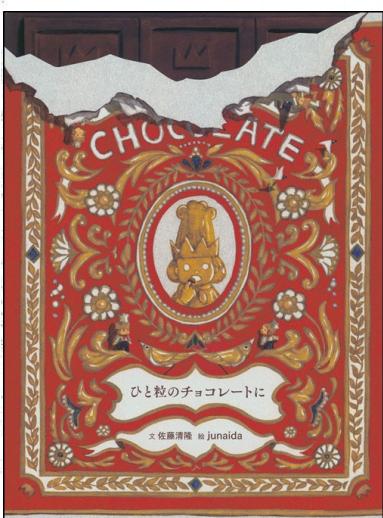
②はりねずみとクシャミ病

③はりねずみとヤマアラシ

④はりねずみのだいぼうけん

## ひとつ粒のチョコレートに

文 佐藤清隆 絵 junaida

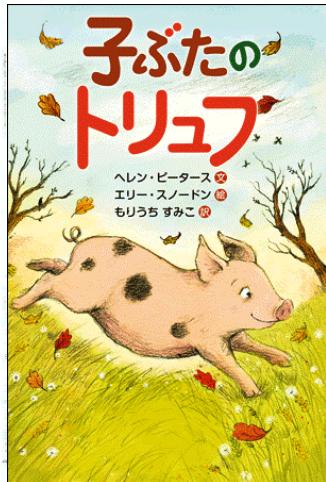


福音館書店 [58サ]

トロッヒとけて、おいしさが口いっぱいに広がるチョコレート。原料のカカオの木は、特別な場所でしか育たないんだよ。それに、チョコレートって昔は飲み物だった。パリッと割って食べられるチョコレートを作るまでには、一万年近くかかるんだ。カカオのふしぎな油の性質に、チョコレートの秘密がある！

# 子ぶたのトリュフ

ヘレン・ピータース文 エリー・スノードン絵 もりうちすみこ訳



ジャスミンは、近所の農場に行き、見たこともないほど小さな赤ちゃんぶたに出会いました。その子はあまりにも小さくて弱いので、食い主はすぐに殺してしまった。

ジャスミンはポケットにこっそりかくして家につれて帰り、「死なせるものですか」と一生懸命、子ぶたの世話をします。トリュフと名づけられた子ぶたは元気に育ちますが、クリスマスイブに事件があきて…。

# ぼくのなまえはへいたろう

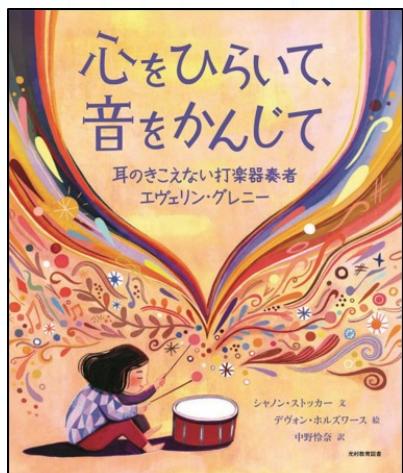
灰島かり文 殿内真帆絵

へいたろうは、自分の名前が気にいらない!なぜって、名前をよばれるたびにわらわれるから。ある日へいたろうは、自分の名前を“べつの名前”に変えようとした。市役所で名前を変える方法をきいてみたり、お父さんに名前の由来をきいたり、“へいたろう”という名前をどう思うか周りにインタビューしたり…。へいたろうは自分の名前を変えられるのか!?



福音館書店 [E・絵本のコーナー]

# 心をひらいて、音をかんじて 耳のきこえない打楽器奏者エヴェリンに-



シャノン・ストッカー文 デヴァン・ホルズワース絵 中野怜奈訳

エヴェリンは音楽が大好き。楽器の音に胸をあわせ、演奏していた。でもある日耳がいたくなり、お医者さんには「音楽をつづけることはむずかしいでしょう」と言われた。エヴェリンはあきらめたくない。打楽器のレッスンをうけることになると、彼女は補聴器をはずして壁に手をおしつける。「音を感じて」先生がティンパニをたたいた。

光村教育図書 [E・絵本のコーナー]